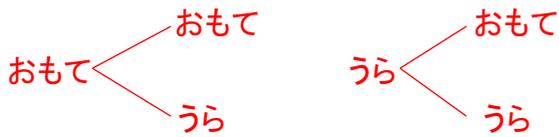


◇◇ <確率 よくある問題 硬貨> ◇◇

【1】 100 円硬貨を 2 枚投げ、表・裏のどちらが出るかを調べます。

- (1)  ※個人的に「表」と「裏」の文字が紛らわしいので、ひらがなで表しています。自分で紙に描く時は「お」と「う」で書いているよ。( )  
 ... この 4 通り! ( 4 通り )

- (2) 2 枚とも表が出る確率を求めなさい。 上の樹形図から... (  $\frac{1}{4}$  )

- (3) 1 枚が表、1 枚が裏になる確率を求めなさい。 同じく...  $\frac{2}{4} =$  (  $\frac{1}{2}$  )

- (4) 表が 1 枚も出ない確率を求めなさい。 「うらーうら」の場合だけだよ! (  $\frac{1}{4}$  )

- (5) 少なくとも 1 枚は表が出る確率を求めなさい。

↑この言葉! 注意! 「少なくとも 1 枚」ということは、「2 枚」の場合も当てはまるということだよ(^o^)

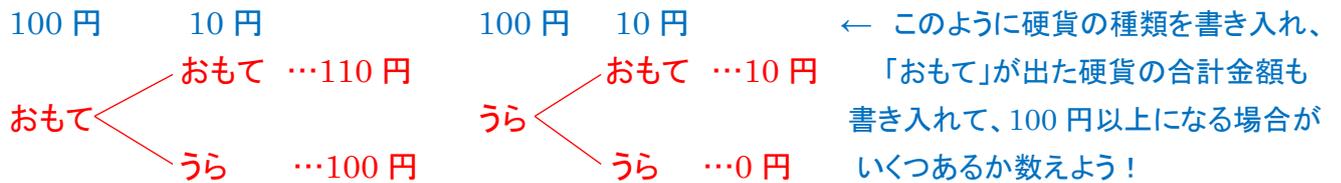
- ということで、「おもてーおもて」「おもてーうら」「うらーおもて」の 3 通りあるので... (  $\frac{3}{4}$  )

【2】 100 円硬貨と 10 円硬貨を 1 枚ずつ投げ、表・裏のどちらが出るかを調べます。

- (1) 表と裏の組み合わせは全部で何通りありますか。

硬貨の種類が別々でも、2 枚投げる時の表・裏の組み合わせは【1】の(1)と同じだよ! ( 4 通り )

- (2) 表が出た硬貨の金額の和が 100 円以上になる確率を求めなさい。



- ◇「100 円以上」は 100 円も含むよ(^o^)!  $\frac{2}{4} =$  (  $\frac{1}{2}$  )

【3】 100 円硬貨、10 円硬貨、5 円硬貨を 1 枚ずつ投げ、表・裏のどちらが出るかを調べます。

- (1) 表と裏の組み合わせは全部で何通りありますか。 ✓ ↓ 3 枚の時の樹形図だよ! (金額は「おもて」のみで数えた金額)



- (2) 1 枚が表、2 枚が裏になる確率を求めなさい。 上の樹形図から... (  $\frac{3}{8}$  )

- (3) 少なくとも 1 枚は表が出る確率を求めなさい。 → 1 枚でも表が出ていれば当てはまるよね! (  $\frac{7}{8}$  )

- (4) 表が出た硬貨の金額の和が 10 円 未満になる確率を求めなさい。 10 円は 含まないよ!  $\frac{2}{8} =$  (  $\frac{1}{4}$  )

「お」と「う」の樹形図、ぜひ自分でも描いて ◇◇ ふたばプリント ◇◇ 練習してね! お金の計算も丁寧に(^o^)\_¥